

# 岐阜県立岐南工業高等学校で防災講座を行いました

令和8年7月9日（木）、岐阜県立岐南工業高等学校で土木工学科の2年生25名に水害、3年生28名に地震の防災講座を行いました。学校周辺は、今年で発生から50年の節目を迎える9.12豪雨災害で浸水被害があった地域です。

水害の講座では、VRによる浸水疑似体験や伊勢湾台風A I 語り部との対話体験、水防災A I カードクイズなどを通して、水害の恐ろしさや早期避難の重要性、避難行動を学習しました。VR体験後には「怖かった」との声が多く聞かれ、カードクイズでは話し合いながら回答を決めていました。

地震の講座では、能登半島地震や岐阜県に甚大な被害をもたらした135年前の濃尾地震など過去の地震、実験や映像を通して液状化現象について学習しました。また、ハザードマップで身近な学校周辺が揺れやすく液状化危険度が高いことを知った生徒たちは、とても驚いた様子でした。

講座後には、「これから技術者として土木や防災に関わっていくので、講座で学んだことを生かしていきたいです。」との感想がありました。今回の講座が、生徒たちの防災意識向上に繋がり、「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

## 水害



## 地震

